

INFOBLOX UNIVERSAL DDI™ MANAGEMENT

ハイブリッドおよびマルチクラウド環境における拡張された可視性、自動化、制御を実現する、統合された重要なネットワークサービス

概要と課題

企業はハイブリッドおよびマルチクラウド IT 環境を急速に採用しており、現在 10 社中 9 社以上が複数のクラウドプロバイダーを使用しています。¹ しかし、これらの環境が拡大するにつれ、管理、監視、スケーリングがより複雑になり、頻繁な停止、高額なサービス中断、デジタルトランスフォーメーションの継続的な障害につながります。これは、DNS、DHCP、IPアドレス管理 (IPAM) などの基盤となるネットワークサービスで特に当てはまります。これらのサービスは、すべてのユーザーとアプリケーションを継続的に接続します。

今日、ほとんどの IT チームは、オンプレミスネットワーク、パブリッククラウド、プライベートクラウド、外部ウェブサイトなどの複数の専用 DNS サービスを縦割りで管理しています。これにより、ネットワークの運用はますます複雑になり、構成エラー（障害の主な原因）が増加し、ダウンタイム 1 時間あたり企業に数百万ドルの損害が発生する可能性があります。

ハイブリッド・マルチクラウドの乱立もデジタルトランスフォーメーションの妨げになります。すべての DNS プロバイダーが独自の API とワークフローを使用すると、自動化スタックは脆弱になり、大規模に破損する可能性が高くなります。この複雑さにより、新しいクラウドおよび AI イニシアティブの実装に時間がかかり、リスクが高まり、コストも高くなります。

INFOBLOX のソリューション

DDI 業界のリーダーである Infoblox は、ハイブリッドおよびマルチクラウド環境向けに特別に構築された業界初で最も包括的な SaaS ソリューションである Infoblox Universal DDI™ Management によって、重要なネットワークサービスの提供と管理を統合します。

Universal DDI Management は、ネットワーク運用を簡素化し、ハイブリッドおよびマルチクラウドのインフラストラクチャ全体でビジネスクリティカルなネットワークサービスの速度と信頼性を向上させます。サービス提供を高速化し、弾力的なスケーリングを可能にし、複数のクラウドおよびオンプレミスシステムにわたる複雑な手動構成の必要性を排除するよう抜本的に設計されています。各チームは、オンプレミスの Infoblox および Microsoft 環境、AWS、Microsoft Azure、Google Cloud、さらには SaaS でホストされる外部 DNS サービスにおける重要なネットワークサービスをすべて、一つの API と Infoblox ポータルから管理できます。Universal DDI Management には、業界唯一の場所を選ばない世界規模の IPAM ソリューションも含まれ、NetOps チームは、CloudOps の速度を犠牲にすることなく、一貫したポリシー主導のネットワークと IPアドレスの割り当てを保証し、エラーと障害を削減できます。

主な機能

統合 DNS ゾーン管理

エラーや障害を減らすために、オンプレミスネットワーク、AWS、Microsoft Azure、Google Cloud、SaaS がホストする外部 DNS サービスのすべてのパブリックおよびプライベート DNS ゾーンを一つのインターフェースと API から管理します。

ポリシーベースのアドレス管理

障害の原因となる IP 競合を防ぐために、すべてのオンプレミスおよびクラウドのテナントに対して、アドレスブロックとルーティング領域を一箇所で定義し、管理します。

NIOS の一元管理

NIOS DDI の導入を簡素化するために、すべての NIOS IPAM と DNS オブジェクトを一つのソースから管理して、複数のインターフェースの必要性を排除します。

セグメント別ドメイン管理

インフラストラクチャのセグメントまたはコンパートメントに対する管理権限を厳密に制御し、進化するサイバーセキュリティ標準に合わせて、ネットワークのオブジェクト、サービス、ワークロードのきめ細かな制御を維持します。

これらの Universal DDI Management 機能により、企業は希望するクラウドおよびテクノロジーのパートナーと連携して、複雑な手作業でのタスクとエラーを削減しながら、大規模でより高速かつ効率的なネットワークおよびクラウド運用を実現できます。また、他の同様の製品とは異なり、Universal DDI Management は、Infoblox のセキュリティや、さまざまな付加価値ソリューションを含む包括的な Infoblox エコシステムと完全に統合されているため、柔軟性と制御性を向上させ、拡大を続ける今日の企業の要求に対応します。

UNIVERSAL DDI MANAGEMENT

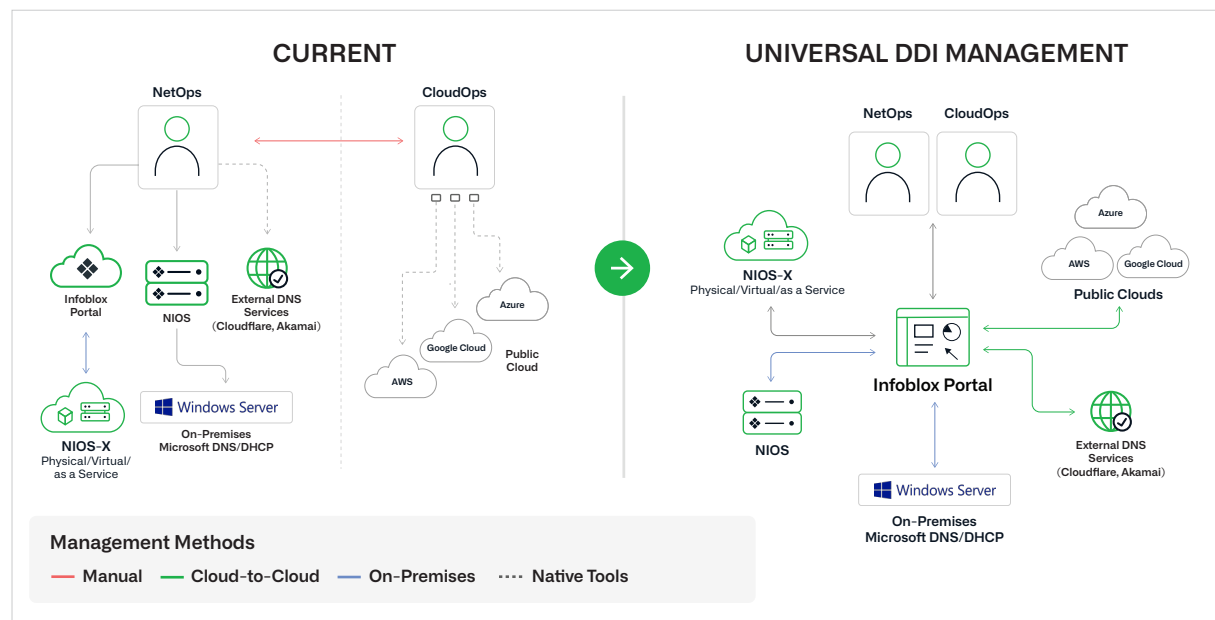


図 1. Universal DDI Management の概要

主な機能

Infoblox Universal DNS Management™

Universal DDI Management は、場所を問わず、企業全体の DNS データとサービスに対する包括的な可視性と制御を提供します。IT チームは、Infoblox 環境（NIOS DDI、NIOS-X、NIOS-X as a Service）、パブリッククラウド（AWS の Amazon Route 53、Microsoft Azure DNS、Google Cloud DNS）、オンプレミスの Windows Server 環境（Microsoft DNS）、さらには大手 SaaS プロバイダーの Cloudflare や Akamai がホストする外部 DNS サービス内の DNS レコードをすべて一つの API と Infoblox ポータルを通じて監視し管理できます。その結果、次のことを実現できます。

- **DNS サービスごとに異なるシステムやインターフェースを手動で管理する必要がなくなるため、エラーや障害を削減できます。**
- **すべてのチームとツールセットで DNS データの包括的な可視性を得られ、チーム間のコラボレーションが強化され、導入が迅速化し、リスクが軽減されます。**
- **各 DNS プロバイダーに対する複数の自動化スクリプトの開発や管理をする代わりに、一つの Infoblox API に書き込みすることで、大規模な自動化も容易になります。**

Infoblox Universal DHCP Management™

Universal DDI Management では、組織全体の DHCP サーバーとサブネットに対する一元的な可視性と制御も提供します。これには、NIOS DDI、NIOS-X、NIOS-X as a Service、Microsoft DHCP を実行しているオンプレミスの Windows Server 環境での DHCP サービスの構成と管理の機能が含まれます。すべての DHCP 割り当てを 1 か所で監視し管理できるため、組織は、ビジネスの継続に欠かすことのできない継続的な接続をすべてのユーザー、デバイス、アプリケーションで実現できます。

Infoblox Universal IP Address Management™

Universal DDI Management では、1箇所の制御ポイントで社内ネットワーク、パブリッククラウド、プライベートクラウドなど、企業全体の IP アドレスリソースを監視し管理できます。AWS、Microsoft Azure、Google Cloud などのハイパースケールクラウドプロバイダーと統合することで、NetOps チームはアドレス範囲を厳密に制御し、オンプレミスとクラウド環境全体で一貫した IP アドレスポリシーを適用して、重複、障害、無駄を回避できるようになります。同時に、Infoblox とクラウドネイティブ IPAM ツールを直接統合することで、CloudOps チームは新しい環境とアプリケーションをより迅速かつ自律的にプロビジョニングできるようになります。

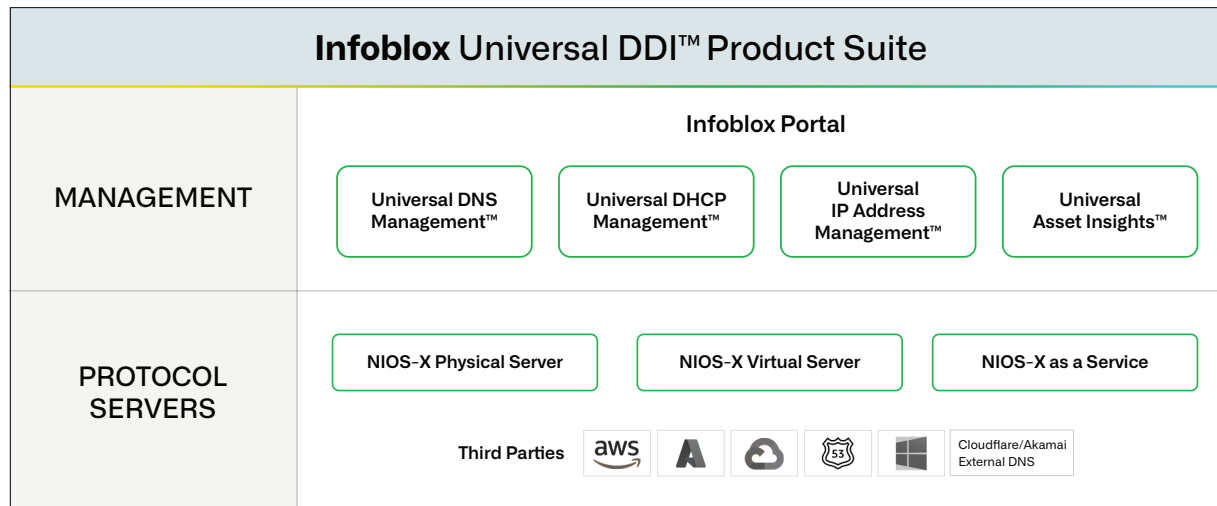


図2. Universal DNS Management、Universal DHCP Management、Universal IP Address Management

UNIVERSAL DDI MANAGEMENT のライセンス

Universal DDI Management のライセンスはトークンベースのモデルを採用しており、特定の機能やサービスを有効にするために一定数のトークンを購入する仕組みです。管理、レポート作成、サーバーの 3 つのトークンタイプにより、組織はビジネス要件に基づいてサービスと導入モデルを自由に組み合わせることができます。追加のトークンは必要に応じて購入でき、企業全体のトークンの割り当てと利用状況は継続的にモニタリングされ、Infoblox ポータルで確認できます。

